



写真37 SWALLOW 電通精機製HK-7型 練習用電鍵（練習用）
写真36の後継品種。練習用のモールド台のもので、昭和40年代
頃の各無線従事者養成校で訓練に使用された。レバー支点軸は少
し太くなり、接点は同じく 3mmの真鍮。



写真38 SWALLOW 電通精機製HK-5型 空自HK-7)STREAM KEY(無線用)
モールド台の汎用普及型キーで、練習用として各養成校でも使用
された。接点は歯切れのよい 2mmのタングステン鋼を使用。
当時のカタログによれば、別名の空自仕様 HK-7として航空自衛
隊でも使われた。



写真39 HI-MOUND HK-702型 電鍵（無線用）
大理石台の小型キー HK-3の後継品種として、昭和40年代後半頃
にモデルチェンジされたもの。プラスチック部分にシルバーの真空
蒸着メッキを施したもので、現在も現行品種として息の長いモ
デル。



写真40 HI-MOUND HK-710型 電鍵（無線用）
大理石台の小型キー HK-703をそのまま一回り大きくしたような
もので、ズッシリと重量感があり、快適なオペレーションが楽し
める。



写真41 HI-MOUND HK-705型 練習電鍵（練習用）
コストを抑えた初級練習用キーで、耐久性を重視した設計となっ
ている。接点は 3mmの真鍮である。



写真42 HI-MOUND HK-708型 電鍵（無線用）
アメリカン・タイプの標準キーで、小型軽量であるため移動用無
線機にピッタリのキー。